

# 座談会

# 新体制になった 名古屋学院大学同窓会

2009年5月に開催された名古屋学院大学同窓会の代議員会において、15年の間、同窓会会長を務めた占部憲一氏が退任し、新会長に小川博司氏が選出されました。同窓会役員も改まり、新体制で活動がスタートしています。伊藤理事長と小嶋学長、小川同窓会会長が出席し、名古屋学院大学同窓会と母校との今後のパートナーシップの在り方について座談会を行いました。



伊藤信義

名古屋学院大学 理事長

小嶋 博

名古屋学院大学 学長

小川博司

同窓会 会長

安藤之人

司会(同窓会 副会長)



## DISCUSSION

### 緊密な連携は、 新たなステージへ

—15年振りに同窓会会長が交代し、小川新会長の下で新しい同窓会の運営が始まりました。占部前会長が築いた名古屋学院大学との絆をさらに緊密にしていきたいために何が必要かなどをお聞かせください。

**伊藤理事長(以下理事長に略)** まず、占部前会長が同窓会を運営された15年間で同窓会活動はかなり充実してきたと思います。私は名古屋学院大学の理事長に就任してまだ6年も経っていないのですが、その間の同窓会の動きだけでも意欲的な活動をされていることに常々感心していま

した。そしてこのタイミングでの小川新会長へのバトンタッチですから、今まで以上に同窓会が活発になることを心から期待しています。



**小嶋学長(以下学長に略)** 占部前会長が築いてきた基礎をさらに一歩進めて、今や3万7千人を超える卒業生を擁する同窓会ならではの強い影響力を持つ組織に発展させていただけたら、本当にうれしいうれしい限りです。私が特にお願したいのは、組織力強化のためのネットワーク作りということでしょうか。個人情報保護法の関係で同窓生の名簿

完備は一朝一夕にできないと思いますが、同窓会の皆さんのご協力により、可能な限り作成していただくと助かります。他大学をみると、在校生の父母懇談会や地方で行

う入学試験の開催にはかなりの割合で同窓会の協力のもとに行われているからです。是非ともお願いしたいですね。

**小川会長(以下小川に略)** 伊藤理事長と小嶋学長のご期待に応えられるよう努めたいと思います。私が会長に就任してまだ数カ月経過しただけですから、まさしく一朝一夕に新機軸を打ち出すことは難しいかもしれませんが、微力ではありますが、様々な取り組みをしながら同窓会発展のために会長の務めを果たしていきたいと思っています。

**理事長** 名古屋学院大学として同窓会との絆を深めるためにできることの一つとして、広報活動の充実がありますね。同窓生の皆さんが母校のことにもっと関心を持てるよう、各メディアでの露出が高まるような方策を考えてPRに努めていきたいと思っています。

愛知県内にお住まいの同窓生は母校の話題に接する機会が比較的あるでしょうが、地方にお住まいの皆さんにはその機会が少ないので、積極的に情報発信をしていく予定です。それができれば、もっと多くの同窓生に名古屋学院大学に目を向けていただけるでしょうし、母校を応援しようという母校愛も高まる。ひいては同窓会活動に参加しようという方が増える一助になるのではないかと思います。



**学長** 3万7千人を超える同窓生の皆さんが母校愛を持ち、名古屋学院大学を支えていただけたら、これほど